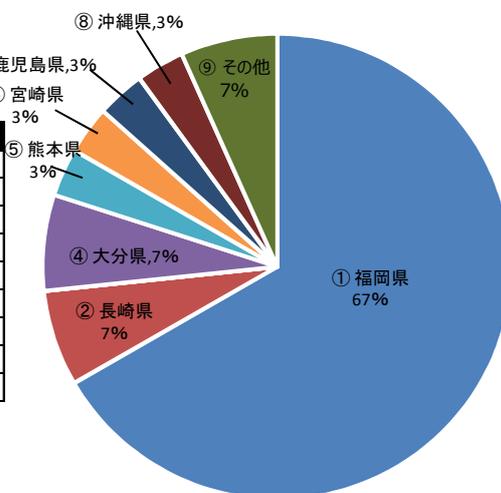


アンケート集計結果

【勤務地（都道府県）】（一般の方はお住まい）

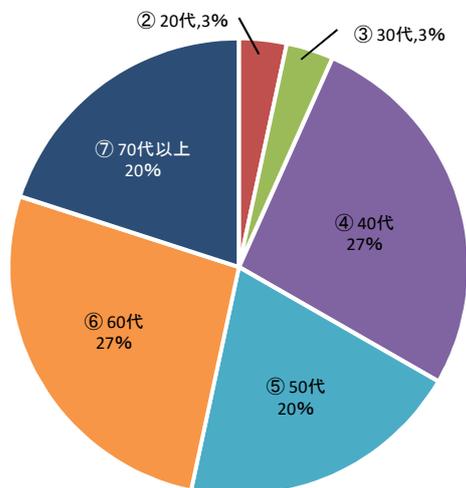
項目	回答数
① 福岡県	20
② 長崎県	2
③ 佐賀県	0
④ 大分県	2
⑤ 熊本県	1
⑥ 宮崎県	1
⑦ 鹿児島県	1
⑧ 沖縄県	1
⑨ その他	2

- 中国地方
 広島県
 □ その他
 兵庫県、沖縄県



【ご年齢】

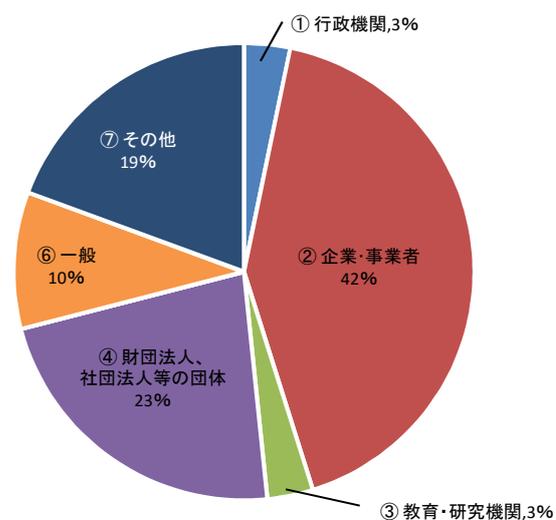
項目	回答数
① 10代	0
② 20代	1
③ 30代	1
④ 40代	8
⑤ 50代	6
⑥ 60代	8
⑦ 70代以上	6



【ご所属等】

項目	回答数
① 行政機関	1
② 企業・事業者	13
③ 教育・研究機関	1
④ 財団法人、社団法人等の団体	7
⑤ プレス	0
⑥ 一般	3
⑦ その他	6

- その他
 自然保護団体、エコアクション21地域部の局員、
 環境カウンセラー、コンサルタント、NPO法人、
 環境カウンセラー団体、エコアクション21審査員

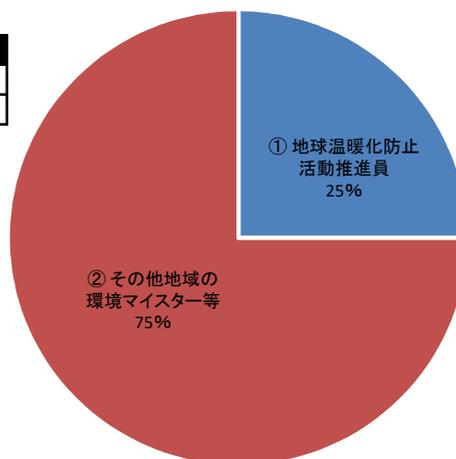


【環境関係の肩書（環境カウンセラー以外）】

項目	回答数
① 地球温暖化防止活動推進員	4
② その他地域の環境マイスター等	12

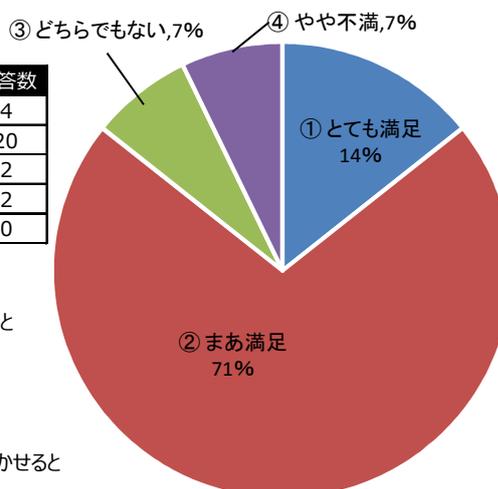
□ 名称

エコアクション21審査員、IPCCコミュニケーター、技術士、環境マイスター、3Rの達人、福岡県環境マイスター、プロジェクトWETファシリテーター他、市地球温暖化対策協議会委員、環境測量士、NGO代表、NPO法人副理事、カーボンマネジメント協議会、ビオトープ計画管理士



1. 今回の感想を教えてください。
(1) 全体を通していかがでしたか

項目	回答数
① とても満足	4
② まあ満足	20
③ どちらでもない	2
④ やや不満	2
⑤ とても不満	0



<理由、ご意見等>

- ESDの研修が分かりやすかったです。もっと時間をとってもらえたらと思いました。
- ファシリテーター部はもう少し長く聞きたかった。
- 一部の参加者がESDさえ知らなかった点は残念だった
- 取組を知る事ができた。
- 午後の部で最新の情報に触れることができ、今後の活動に活かせると思いました。
- 時間配分が適当であった。
- 分かりやすかった。
- 地球温暖化問題ばかりで、その他の環境問題もテーマに加えて、多様な内容の研修にしてほしい。
- 進め方が変わった理由もあるでしょうが、環境カウンセラー研修のテーマが気候変動に関する事ばかりでした。カウンセラー制度スタートから様々な分野のカウンセラーがいる中で、内容が単一化し過ぎ。
 - 午前中のファシリテーションのあり方に注目、今後の展開に期待。午後の九州カンファレンスに関し、熊本の第1回の復習として聴講。COP23の今後の実務展開を待つ。
 - 午後のカンファレンスの内容が難しいこととWEBで公開されていない報告②のお話はスライドの文字が読みづらかったと思いました。

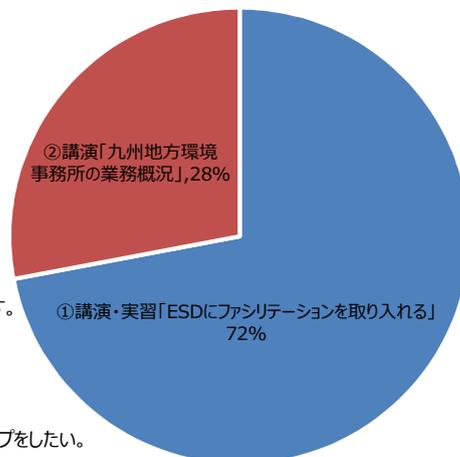
(2) プログラムの中で特に参考になったものを<午前>・<午後>のそれぞれについて教えてください。

<午前>

項目	回答数
① 講演・実習「ESDにファシリテーションを取り入れる」	18
② 講演「九州地方環境事務所の業務概況」	7

<理由、意見等>

- 初めて聞いたテーマ内容で新鮮であった。
- 時間がもう少し欲しい。
- ファシリテーションの考え方は参考になった。
- ファシリテーションの実習は、今後の活動の参考になった。
- ファシリテーション手法について深く知り、活用したいと思いました。
- ファシリテーションの手法や考え方、環境省（国）の取組
- ファシリテーションのスキル、心構えはカウンセラーに必須の技術だと思います。
- 勉強になった。
- コミュニケーションの組立
- ファシリテーター 7つの基礎力は環境カウンセラーとして必須。
- 環境教育の指導に使わせていただきます。
- ESDに関する研修は初めてで大変参考になりました。ネット等でレベルアップをしたい。
- ESD良かった。
- ファシリテーションに対する熱意が伝わるものであった。想定外の質問にも適切に対応していた。
- これまでに九州事務所がHPはあるが、何をしているか分からなかったもので、このような紹介はよかった。初めて！
- ESDを知らないカウンセラーがいるなど、もっと横の繋がりをもたないといけない。地方事務所は、その要になってほしい。
- 改めて活動に取り組んでいる内容について考える機会になりました。また業務の内容は分かりやすく、現在の動きを知ることができた。
- 今後の学習会等のヒントに繋がった。またESD支援センターのことを知る事ができた。九州地方環境事務所の業務概況がよかった。
- 現カウンセラーの意見はどこで聞かれたのか分かりません。方向について、方針転換について理解しがたいです。
- 考えさせられる講演であった。
- ファシリテーターの基本的要素など展開の実例は今後の中小企業の環境経営指導に取り入れていく。国立公園の今後の在り方。
- 志賀さんの雰囲気作りがとても上手で大変参考になりました。環境省が関わっている業務がとても分かりやすくまとめられていてありがたかったです。

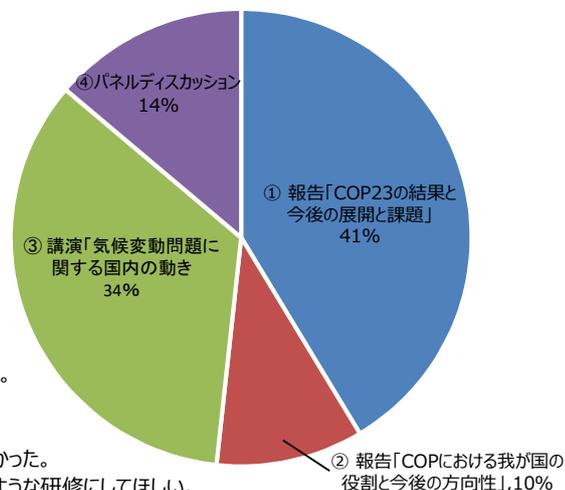


<午後>

項目	回答数
① 報告「COP23の結果と今後の展開と課題」	12
② 報告「COPにおける我が国の役割と今後の方向性」	3
③ 講演「気候変動問題に関する国内の動き」	10
④ パネルディスカッション	4

<理由、意見等>

- 世界の動向を知る事ができた。
- 興味を誘う話であり、声が引き込まれる話し方であった。
- 発表資料も含めて、③が一番お話が分かりやすかったです。
- 初めて聞いたテーマ内容で新鮮であった。
- 分かりやすくまとめられていてありがたかったです。
- 最新の動向がよく理解できた。
- 今後の日本のエネルギー事情のビジョンづくり
- COP23の内容が良く理解できた。
- 気候変動の国際的動き、国内の取組について知る機会を得られ、よかったです。
- 一人一人がどのように取り組むか。
- COP23の進め方と今後の世界の動向を見守っていただきます。
- 内容が豊富過ぎて、消化不良気味であった。しかし大変参考になる情報が多かった。
- 実際に国民市民がどうすべきか。国や県や市は何をすべきか、具体的に考えるような研修にしてほしい。
- 石炭発電所の設置の動きが進む流れがあるが、それが時代に逆行するものであることを認識できた。
- とてもおもしろかったが、パワーポイントがあまりに多量すぎるものもあった。要領よくまとめてください。
- 温暖化、気候変動対策について市民と近い立場のカウンセラーも伝道師となるべく、学ぶことは大切だと思いました。
- なかなか理解するにはハードなものばかりでした。講演資料の解説的な平易な文章内容にしたもの（サマリー）を同時にウェブページにアップしてほしいです。
- 今後の取組の実際をどのように展開するのが効果的か。特に石炭火力の在り方について。脱炭素に向けたベストエネルギーミックスの在り方の今後の対応は？
- 最新の情報が得られ、変化のダイナミクスを感じられた。
- とても分かりやすく、新しい情報を得ることができた。
- 日本の地球温暖化対策には原発稼働の問題もあり、また化石燃料への転換等流動的な面もあると思う。各市町村レベルでの取組等についてギャップが大きい。

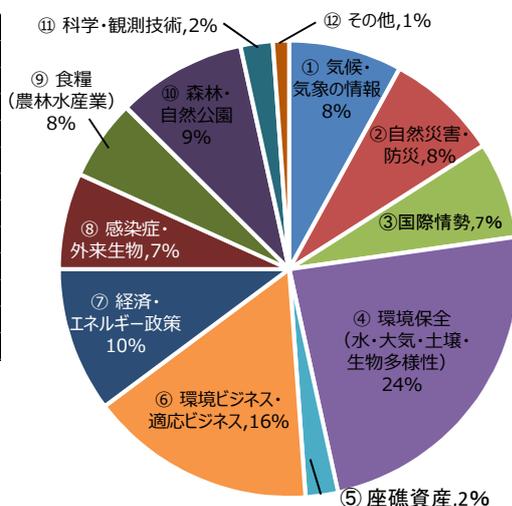


2. 今後、地球温暖化に関する九州カンファレンスで取り上げてほしい内容を教えてください。【複数回答可】

項目	回答数
① 気候・気象の情報	7
② 自然災害	7
③ 国政情勢	6
④ 環境保全（水・大気・土壌・生物多様性）	21
⑤ 座礁資産	2
⑥ 環境ビジネス・適応ビジネス	14
⑦ 経済・エネルギー政策	9
⑧ 感染症・外来生物	6
⑨ 食糧（農林水産業）	5
⑩ 森林・自然公園	8
⑪ 科学・観測技術	2
⑫ その他	1

□ その他

廃棄物問題、グリーン購入法



3. 来年度の環境カウンセラー研修で実施してほしい内容を教えてください。【複数回答可】

項目	回答数
① 最新情報の提供	17
② 少人数形式による他の環境カウンセラーとの意見交換	5
③ 実習形式による講演	3
④ その他	4

< ① テーマ >

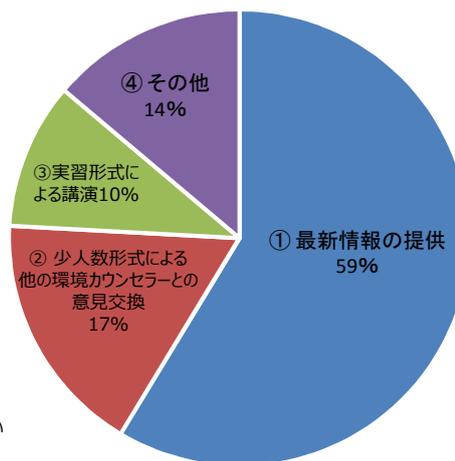
- 生物多様性再生や環境保全について
- 環境カウンセラーの活動で横展開できる事例
- 適応策の市民としての行動、団体など活動例
- 地球温暖化

< ② テーマ >

- カウンセラーとしての活動事例（参考になるような）
- 皆さんの事例（活動例など）、交流

< その他 >

- 原発問題と日本のエネルギー問題
- ファシリテーション関係の内容を希望
- 研修はカウンセラーのみではなく、他のような環境イベントや団体との共同開催するのはどうか。多方面の交流や情報収集する場になると思います。
- どのような方たちでも良いので、他のカウンセラーの方がどのように活動されているのを知りたいです。せっかくなので交流しやすい機会を設けていただければと思います。



4. その他ご意見や感想がありましたら記入してください。

- 自宅に蓄電設備ができるといいなと思った。電気自動車が増え、二酸化炭素排出は減り、温暖化防止に繋がると思った。
- 地球温暖化を 研修しているのに、会場の暖房が暑すぎた。主催者は問題意識が不足していないでしょうか。
- 午後の部は3つくらいのテーマをあげてほしい。同じ内容を長時間では飽きてしまいます。
- 市民部門と事業者部門との垣根が低くなり、市民分門の方の割合が多く、事業者部門のカウンセラーが事業者向けカウンセラー活動のために学ぶことが少ないように感じる。事業者部門の存在意義について考えないといけない。
- 研修は市民部門・事業者部門を分けては？
- 必要な時、必要な情報を！！メール活用！！
- 勤務のある人は土日開催を望んでいます。ご一考ください。
- 資料は申込により参加数は決まっているのだから、従来通り当日紙で配付してほしいです。
- 環境カウンセラー間の連絡を強化してほしい。
- 再生可能エネルギーとエネルギーの地産地消。
- 市民の方でESDを知らないカウンセラーがいるなど、カウンセラーのレベル、信頼性を確保する必要があるのではと思います。研修の重要性が高まっていると感じます。
- 動植物関係の内容も実施してほしい。
- アンケート用紙の記入欄が小さすぎて、書きづらいです。記入欄以外のところはできるだけ簡略化した方がよいです。
- 会場の設定温度が高い。省エネで着込んでいます。
- 様々な方面から環境問題を考えたいと思う。
- 最新情報（政府の対応策）の提供は諸施策推進の原点である。
- 環境教育の効果が分からないまま進めても良いのか？国主導で、その効果を測定し、情報を共有することが大切だと改めて感じた。
- 研修と九州カンファレンスを同時に実施しなくても良いのではないかと感じました。